



八雲町社協だより

ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくりを目指して

迎春

寅



年頭のご挨拶

八雲町社会福祉協議会

会長 大野 尚 司

新年あけましておめでとうございます。

令和四年の希望に満ちた新春を、清々しく迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。また、日頃から社会福祉協議会の事業・活動推進及び運営につきまして、温かいご支援とご協力を賜り、役職員を代表いたしまして心より厚くお礼申し上げます。

令和二年度初頭より未だに終息の見えない「新型コロナウイルス感染症」が全国的に感染拡大し、当初予定しておりました当社協各種事業も開催中止を余儀なくされている状況が続いております。

さて、地域を取り巻く環境はめまぐるしく変化をし、少子高齢化や核家族化、生活困窮者等さまざまな問題が挙げられるようになり地域課題への対応に当たっては、公的な制度に基づくサービスや支援だけでなく、地域の人たちの互いに支え合う地域づくりが大切とされています。

その中で八雲町社会福祉協議会は、平成三十三年度から五カ年計画の地域福祉の充実を図る目的により、地域共生社会への実現にむけた「新三期地域福祉実践計画」を実践し、基本理念であります『ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり』の実現に向けて事業の推進を図ってまいりますので、皆さまのご指導・ご協力をお願い申し上げます。

新しい年を迎えるにあたり、「新型コロナウイルス感染症」が早期に終息されることを強く願い、例年どおり各種事業や行事が開催及び実施されることを祈念し、役職員一同積極的に業務に取り組んでまいります。今後とも一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、令和四年が皆様にとって幸多き一年となりますよう、心からご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

令和3年度 社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会 顕彰表彰式典

受賞おめでとうございます。

令和3年12月4日(土) シルバープラザにて、八雲町社会福祉協議会顕彰表彰式典を実施しました。社会福祉事業功労者に対して功績を讃え、表彰状を送り感謝の意をあらわしました。

また、北海道社会福祉協議会会長表彰及び北海道共同募金会会長表彰の伝達も行いましたので、ここにご芳名を掲げて心からの敬意を表します。



【八雲町社会福祉協議会会長表彰】
★ 民生委員・児童委員として永年勤め、その功績顕著なもの

大野 尚 司 (富士見町)
間 末 (出雲町)
下 里 晃 (黒岩)
太 田 さち子 (大新)
鶴 見 早 苗 (落部)
大 山 敦 子 (落部)
田 中 一 雄 (熊石相沼町)
油 谷 州 明 (熊石相沼町)
岩 佐 陽 子 (熊石豊岩町)

★ 福祉団体の役員として永年勤め、その功績顕著なもの

竹 内 弘 (宮園町)
近 藤 厚 子 (元 町)
油 谷 徳 悦 (熊石館平町)
秋 葉 愛 子 (栄 町)
猪 子 智 子 (東 町)
伊 勢 谷 昌 代 (熊石見日町)
松 田 紀 嗣 (熊石雲石町)
中 山 八 枝 (熊石関内町)

★ ボランティア団体の役員として永年勤め、その功績顕著なもの

牧 由 紀 美 (熊石折戸町)

★ 八雲町社会福祉協議会職員として、二十年以上勤続し、熱誠職務に奉仕したもの

小林 はるみ (本 町)

【感謝状の贈呈】
★ 愛情銀行に多額の金品を寄贈し、本会の福祉事業に寄与したものの

吉 田 晶 子 (出雲町)
八雲民謡会

【伝 達】
★ 北海道社会福祉協議会会長表彰

小林 はるみ (本 町)

★ 北海道社会福祉協議会感謝状

吉 田 晶 子 (出雲町)

★ 北海道共同募金会会長表彰

近 藤 厚 子 (元 町)
油 谷 徳 悦 (熊石館平町)

【敬称略、順不同】



やくもおもちちゃん



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金運動が10月1日から始まり、町民皆様から善意の募金が集まってきておりますので、11月30日現在の途中経過をご報告いたします。

赤い羽根共同募金の実績（11月30日現在）

実績額 2,630,859円（目標額 3,600,000円）

内訳	戸別募金	1,353,599円	大口募金	1,092,500円
	街頭募金	110,213円	その他	74,547円

出前説明会を実施しました

山越八千代会老人クラブへ居宅支援事業とデイサービス事業について出前説明会としておじゃましていただきました。

居宅支援事業のサービスについては、ケアマネから訪問介護と住宅改修について説明をさせていただき、参加者からは「介護保険を受けていない人はどうですか？」など活発な質問や「親戚に困っている人がいるけど本人がサービスを拒否している」などの相談がありました。

デイサービス事業については、利用者さんの一日の過ごし方や季節毎の行事等について説明をしながら、2チームに分かれてもらって実際に機能訓練で行っているカードゲームを使って対戦していただき、参加者からは大変楽しかったと声をかけていただきました。

社会福祉協議会では、町民皆さまの地域での福祉活動と福祉のまちづくりを推進するため、居宅支援やデイサービスの他にも社会福祉協議会の組織や事業紹介等、社協職員が地域に出向きわかりやすく説明いたしますので、どうぞお気軽にご利用お問い合わせ下さい。





じゃがいも収穫体験



くまいし保育園



じゃがいも収穫体験は、熊石ボランティア協議会が実施している事業で、保育園児や小学校低学年児童とボランティア会員の交流が目的ですが、新型コロナウイルス感染予防のため今は距離を取って行っています。

今年は、8月24日にくまいし保育園の園児5名(年長)が参加してたくさん収穫してくれました。



皆さんの温かい善意のご寄付ありがとうございました

ボランティアセンター (愛情銀行)

令和3年10月16日～令和3年12月15日(順不同・敬称略)

一般寄付 ○(有)第一清掃 8,125円(昭和54年度より継続)

令和3年度 日常生活自立支援事業 指揮監督者・自立生活支援専門員・生活支援員研修会

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分になっても、地域で安心して住み続けることができるように支援する日常生活自立支援事業で、特に利用者に関わる自立生活支援専門員や生活支援員の資質向上と役割を適切に果たしていくため、また、本事業を管理・監督する指揮監督者も本事業の理解やリスク管理について研修会を実施しました。



- ・生活支援体制整備事業に係る協議体
- ・令和3年度第一回管内社協会長・事務局長会議
- ・社会福祉法人八雲町社会福祉協議会顕彰表彰式典
- ・八雲デイサービスセンター指導監査
- ・八雲デイサービスセンター指導監査
- ・員・生活支援員研修会
- ・日常生活自立支援事業指揮監督者・自立生活支援専門員
- ・安全運転管理者法定講習会
- ・第四回理事会
- ・八雲町社会福祉協議会熊石支所事務室移転
- ・第2四半期定期監事監査

社協活動メモ

会報第六十四号
 令和四年一月一日発行
 二海郡八雲町栄町十三一
 社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会

八雲町社協だより

FAX 0137-63-64110
 0137-63-64110

八雲デイサービスセンター体験利用ご案内について

八雲デイサービスでは、「デイサービスってどういうところなんだろう?」「使ってみたいけど行って見ないと内容がわからない」等、施設の利用を検討されている方に体験利用を行っています。

デイサービスの内容や利用中の雰囲気など1日を楽しく体験していただくことにより「八雲デイサービス」をしっていただき、今後、安心して利用していただくことを目的としています。

八雲デイサービスの一体験利用をご希望の方はお気軽にお問合せ下さい。

TEL:0137-63-4110

※昼食・おやつ代の500円は別途請求させていただきます。